

平成 17 年 8 月 29 日

国土交通省河川局

## 吉野川（早明浦ダム）の渇水の状況

早明浦ダムの利水容量が 19 日にゼロとなり、発電専用容量からの緊急放流を開始したが、その後の前線による降雨により吉野川池田ダムへの流入量が増加したため、20日に緊急放流を停止した。

29日午前0時現在の早明浦ダムの貯水率は4.6%（平年比5.4%）。また、75%の第4次取水制限を継続中。

台風第11号による早明浦ダム上流域での降雨は無かった。このまま雨が降らなければ、9月1日頃に再び利水容量がゼロとなる見込み。

### 【今後の対応】

- ・ 利水容量がゼロとなった時点から、再度、発電専用容量からの緊急放流を実施することとなる。

（8月17日の吉野川水系水利用連絡協議会の決定に基づき実施）

※ 第4次取水制限における水道用水の供給量を勘案し、断水回避を目処に設定。

※ 徳島用水：1.85 m<sup>3</sup>/s 香川用水：1.81 m<sup>3</sup>/s 合計；3.66 m<sup>3</sup>/s

※ 現在、発電専用容量は、約1,066万m<sup>3</sup>あり、1ヶ月程度の補給が可能と見込まれる。

- ・ 利水容量がゼロとなった時点から、緊急避難的に、河川維持流量のうち自然環境等（サツキマスなど魚類の移動や水質）への影響のない範囲での緊急取水を認めることとしている。

（なお、8月19～20日のダム枯渇期間中は、その後すぐに降雨があつて流況が回復したこともあり、維持流量を下回って取水する事態には至らなかった。）

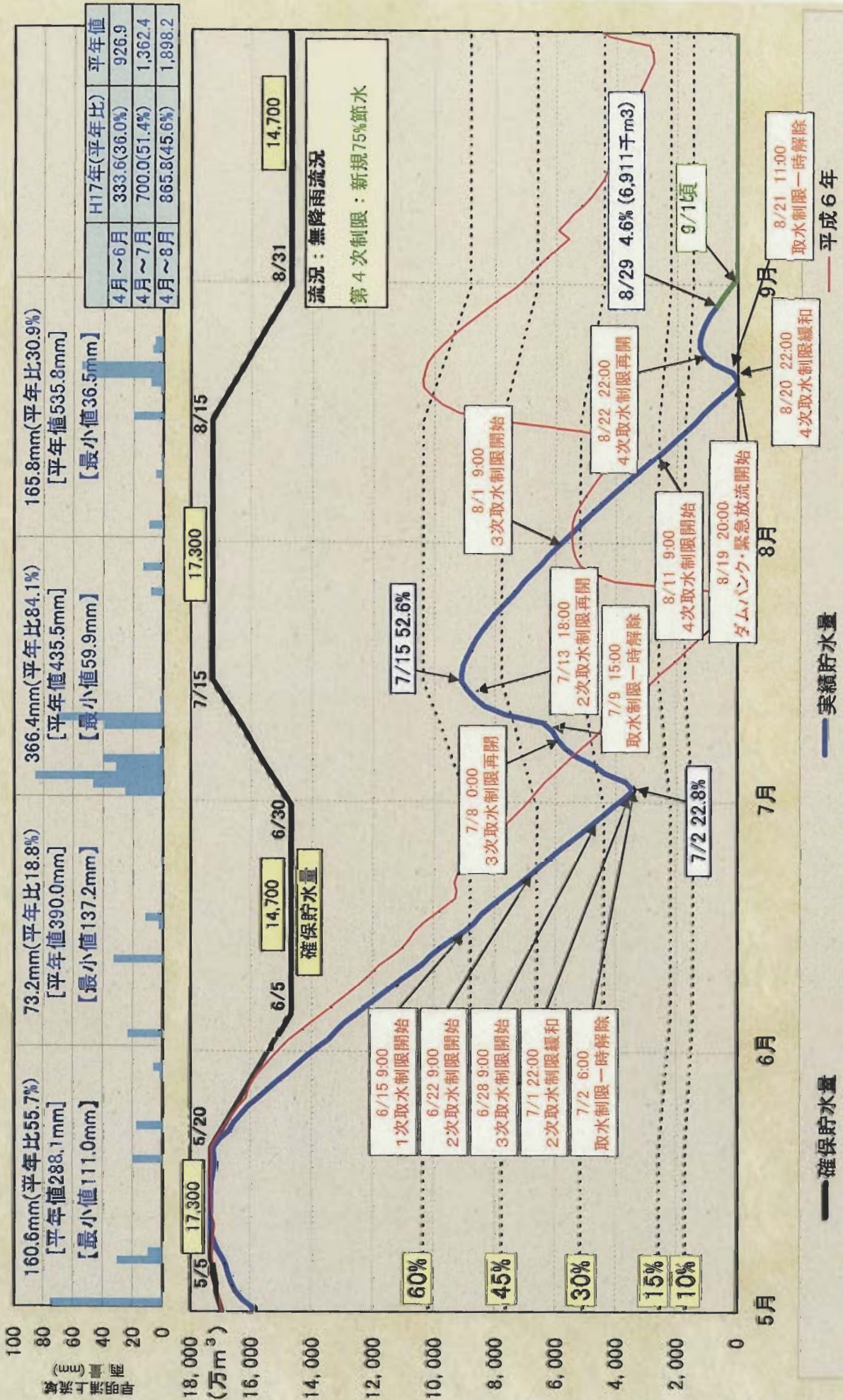
---

※ 全国の取水制限等の状況：別紙のとおり

# 早明浦ダム節水運用シミュレーション状況図

2005/8/29

※確保貯水量：今後の需要に対し、この時期に必要な容量のことです。





# 全国の渇水状況

2005/8/29現在

地方	水系名	取水制限 開始日	現在の 制限 開始日	取水制限率			関通施設	貯水率		平年比	渇水の影響を受ける主な地域
				上水	工水	農水		前日比	前年比		
中部	木曾川	5/24	8/13	10%	20%	20%	牧尾ダム	44.7%	±0	71.6%	岐阜県多治見市など
近畿	加古川	6/25	7/1	一時解除(加古川大壩) 上流の壱水ダムでは取水制限を実施中			加古川大堰	94.9%	↓4.6	94.9%	兵庫県加古川市、高砂市など
四国	吉野川 (吉野川) {徳島 用水 香川 用水}	5/27	8/16	5%	30%	-	上流3ダム	35.8%	↓0.5	37.0%	愛媛県四国中央市
		6/15	8/22	供給量22%削減(新規分75%削減) 供給量75%削減			早明浦ダム	4.6%	↓1.3	5.4%	徳島県徳島市など 香川県高松市など
	那賀川	4/26	8/10	-	40%	40%	長安ロダム	19.4%	↓0.1	25.4%	徳島県阿南市、小松島市など
	仁淀川	6/21	8/25	30%	-	30%	大渡ダム	82.7%	↓1.5	92.8%	高知県高知市など

※ 紀の川の上流3ダムは、猿谷ダム(直轄)、大迫ダム、津風呂ダム(農林)

※ 錦山川の上流3ダムは、高橋ダム(水機構)、柳通ダム(直轄)、新宮ダム(水機構)

※ 貯水率は「貯水量÷利水容量」で算出

